

一般社団法人静岡県測量設計業協会

第486回 理事会議事録

日 時 平成29年2月21日（火） 13:30～15:00

場 所 静岡県測量設計業協会会議室

出席者（理事）杉山博、藤山義修、大鐘祥太郎、鈴木達美、亀谷寧一
近藤拓己、小澤和宏、山村卓道、宮島直久、桑原 篤
（監事）吉田英司

理事10名全員が出席し、定款第32条第1項による定足数に達している。

議 長 定款第31条第1項の規定により、杉山博会長が議長となる。

議事経過の概要とその結果

議題1. 全測連会長表彰候補者及び同感謝状贈呈候補者の推薦について

桑原事務局長が説明後、表彰規程に基づき審議した結果、全測連会長表彰には該当する者がいないが、全測連会長感謝状贈呈候補者に桑原事務局長が該当するため推薦することを承認した。

議題2. 建産連会長表彰候補者の推薦について

前回理事会では表彰規程に該当する2名のうち杉山会長が欠席していたため、今回の理事会で審議することになっていたことを桑原事務局長が説明した。審議した結果、大鐘副会長を推薦し、杉山会長は会長退任後に推薦することを承認した。

議題3. 静測協会会長表彰（役員）候補者について

表彰規程に基づき、該当する5名の候補者について、桑原事務局長が説明した。審議した結果、定時総会にて5名全員の表彰を承認するとともに、謝辞を森崎前副会長にお願いすることとした。

議題4. 鹿児島県測協との災害時応援協定への取組みについて

桑原事務局長が県土木防災課との打合せ結果を報告した。杉山会長からは、熊本地震災害応援の課題について取りまとめ、県に説明したらどうかとの発言があった。審議した結果、災害応援協定における内業の課題と伝達訓練について、災害対策委員会で検討してもらうことを理事会は決定した。

議題5. 富士宮市防災連絡会開催について

富士宮市から連絡会への出席依頼が届いていることを桑原事務局長が説明した。審議した結果、山村災害対策委員長が出席することを決定した。

議題6. 県建設技術監理センター土木技術職員研修への講師派遣について

県建設技術監理センターから平成28年度に続けて平成29年度も講師派

遣依頼があったことを桑原事務局長が説明した。審議した結果、講師派遣を了承するが、担当窓口と講師派遣会社については各社の内諾を得ることとした。

議題 7. 地籍アドバイザーの推薦について

平成29年度から平成31年度まで任期のある地籍アドバイザーの推薦と現地籍アドバイザーの継続について、県農地計画課より依頼があったことを桑原事務局長が説明した。審議した結果、現地籍アドバイザーを推薦することについて理事会は了承した。

報告

1. 中地整との意見交換会について

2月2日に開催された中地整との意見交換会について、出席した桑原事務局長が報告した。

2. 中地測との意見交換会について

2月13日に開催された中地測との意見交換会について、出席した桑原事務局長が報告した。

3. 「測量の日」中部地区連絡協議会委員会の開催について

3月13日に開催される委員会に、杉山会長が出席することを桑原事務局長が報告した。

4. UAVを使用した災害時の緊急撮影について

全測連が国土地理院と締結に向け準備を進めている災害協定に関連する調査について、桑原事務局長が説明した。夜間及び休日等の依頼については協会に対応できないので、事前登録希望会社に直接連絡してもらうように、全測連に回答すると桑原事務局長が報告した。杉山会長からは、国土地理院本院と全測連事務局で進めているため、この件に関して地方測量部は把握しないと報告した。

5. 全測連中部地区協議会第2回役員会

役員会では、全測連中部地区協議会の今後のあり方が課題となり、各県測協で検討することになった。役員会に出席した杉山会長、藤山・大鐘両副会長から発言があり、今後方向性を出していくとした。

6. その他

亀谷技術委員長から情報化施工推進WGのオブザーバー追加について発言があり、事務局を通じて県技術管理課に確認することとした。

以上の議事が正確であることを証するため、定款第33条第2項の規程により、出席した会長及び監事が記名押印する。

平成29年2月21日

会 長 杉 山 博 ⑩

監 事 吉 田 英 司 ⑩